



# あすなるだより

2010年 1 月27日

発行 三重県立小児心療センター あすなる学園 広報担当  
〒514-0818 三重県津市城山 1-12-3 TEL. 059-234-8700 FAX. 059-234-9361  
MAIL: asunaro@pref.mie.jp URL: http://www.pref.mie.jp/ASUNARO/HP/

あすなるだより No.35、36において、「暴言・暴力の観察と対応のポイント」の各①②段階についてお伝えさせていただきましたが、今回はその続きで最終稿の③自他への攻撃性が明らかに出現している段階（興奮期）について掲載いたします。

## 暴言・暴力の観察と対応のポイント No.3

あすなる学園 暴言・暴力対応プロジェクト

### ③ 自他への攻撃性が明らかに出現している段階（興奮期）

この段階では、大人が指導しても子どもが聞き入れ・行動修正することができない状態に陥っている。自他共に身体的なダメージを加えることのないよう大人は細心の注意を払い、可能な限り早期に子どもが落ち着ける状況に誘導することが必要となる。

子どもが落ち着きを取り戻したら、攻撃性の発生から行動化への経過を子どもと一緒に振り返り、今後の対応について検討を行う。また、振り返りに際しては注意するだけでなく、子どものわずかな変化や成長（沈静化までの時間、振り返り時の言動など）を把握し、良い評価を行うことも大切である。

#### 1. 子どもの状態

広汎性発達障害児	多動・衝動性が顕著な児
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機嫌良くしていたかと思えば、急に他者に噛みつく、殴りかかるなど、徴候なく攻撃性が明らかに出現する場合もある（こだわりや関わりを求めての場合もある）。</li> <li>・額を叩く、手を噛むなどの自傷行為があり、加減ができない。</li> <li>・不快な体験記憶が些細なきっかけで再体験され、パニック状態に陥る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話す内容にまとまりがなく、一方的となる。要求は不可能・非現実的なものが多い。</li> <li>・行動にまとまりがなく、自らを危険な状態に陥れる。</li> <li>・衝動的な自傷行為が見られる。（周囲の気をひくような試し行動が増える。）</li> </ul>

共通 大声で怒鳴る、奇声を発する。物を叩く、蹴る、投げるなどの器物破損行為が起こる。他者への威嚇行為、暴力行為が起こる。

## 2. 観察のポイント

### 共通

#### 【興奮時】

- ・ 混乱や不安を引き起こした原因を察知し、その子どもにとってのクールダウンスペースが何処なのかを判断する。
- ・ 周囲の安全に配慮し、危険物になるようなものがないか判断する。
- ・ 対応者の持ち物で、危険物になりうる物（眼鏡、時計、ボールペン、名札、鍵など）が除去されているかを確認する。
- ・ 沈静化していくまでの状況を観察し、今後の危機回避に繋がる情報の収集を行う。

#### 【興奮が収まった状態】

- ・ 著しい興奮や自他への攻撃性が沈静化しているか確認する。
- ・ 自他への攻撃性が顕著となり行動化に至った原因を把握する。
- ・ 子どもの振り返り方の把握をする（行動化への否認、他罰的言動や自責的言動の有無など）。

## 3. 対応のポイント

### 共通

- ・ 大人が子どもの興奮状態に巻き込まれないように気持ちを落ち着かせ、冷静になる。
- ・ 対応する大人は、更に興奮状態を助長しないよう、穏やかな口調で話し、伝える内容に配慮する。
- ・ 休息を促す際には、その必要性やその後の行動の目処をわかりやすく伝える（タイマーを用いての明確な時間設定、興奮が収まり落ち着くまで、落ち着いて話ができるまで、など）。
- ・ 沈静したあとは振り返りを行う。攻撃性が明らかになり行動化した経過を振り返り、今後の対応策について周りの大人と振り返りシートを利用して話し合う。
- ・ 本人、他の子ども、対応者自身の安全の確保を優先し、興奮させないように無理な介入しないこと（状況によっては時間をおく、距離をとり見守るなど）

【暴言・暴力時の対応手順】	
暴言・暴力が勃発	
↓	
大人が駆けつける（大人自身が冷静になる）	
↓	
タイムアウト （落ち着ける場所に移動）	
↓	
クールダウン（落ち着いてから）	→ 振り返り
	理由を聞く 今後の対応策 反省を促す

〇〇君 ふりかえりノート
月 日 じ ぷん
“どうして” きゅうそくしているの？ りゆうもかきましよう。
“なにが” わるかったのかな？
これからどうしたらいいのかな？

## 広汎性発達障害児

- ・こだわりや他者への関わりを求めて、突然に噛みついてくる・叩く・蹴るといった暴力行為に至る場合もある。そのような子どもの状態を把握し、基本的には噛ませない、叩かせないような適切な距離をとる。また、暴力行為として発展した際は、不適切な行為であることを分かりやすく示し（絵カードや指でバツマークを作るなど、視覚情報も利用する）、休息を促す。
- ・時に徴候なく攻撃性が明らかに出現する場合があります、気づいた大人が「危ない」と声を掛ける、即座に止めに入るなど、協力体制をとる。
- ・沈静した後は、言葉でのコミュニケーションが可能な子どもは振り返りを行う。また、言葉でのコミュニケーションが苦手な子どもに対しても、何故やってはいけないかをわかりやすく説明する（視覚情報の利用）。

### 【 自傷行為時の対応ポイント 】

- ・大人の声の刺激さえもわずらわしい時は、そっと傍らにいる。
- ・自傷(叩く、噛む、頭突きなど)が激しい部位をタオルや服などで大人がガードする。
- ・自傷が長引いた場合は、頭を打ちつけようとする床に座布団を置いたりし、体へのダメージを防ぐ工夫をする。

## 医師の紹介



こんにちは。平成21年1月から勤務しております、持田圭仁と申します。出身は愛知県で、経済学部で寄り道をして、平成15年に名古屋市立大学医学部を卒業し、精神科医になりました。大学病院の精神科は臨床志向の教室で、基本的な知識や技術を身につけると同時に、真に有効な医療介入は何かを日頃から考える機会に恵まれておりました。

あすなろ学園に来る前は、精神科病床をもつ公立の総合病院に勤務していました。一般の精神科医療全般を行っており、

思春期から老年期までのさまざまな方が受診されておりました。近隣に総合病院の精神科がないため、他の精神病院や総合病院と連絡を取りあったり、病院内でも他科や一般病棟との連携する機会が多く、いろいろと考えさせられました。山間部の保健所での精神保健相談も経験しました。過疎地域での住民にどのようなサービスが提供できるかを保健師さんたちと相談したり、患者さんの家族からの相談を聞いたりと、診察室の中だけでは分からないことをいろいろと知ることができました。

あすなろ学園に来てもうじき1年になります。学生時代に実習でお世話になったこともあって、何となく雰囲気は分かっていたつもりだったのですが、実際に勤務すると日々新しい発見がまだまだあります。いろいろな職種の方々に力をかしていただいて診療を行っています。子どもたちの成長の過程を見守り、一助になれるように努力していきたいと思っております。



## 知ってもらおうとたすかるよ ぼくをよろしくねメモ No.5

～康ちゃんのお母さんメモ～

あすなろ学園 園長 西田 寿美

### 「顔が、なかなか覚えられないんだ」

みんなは、わりと早くクラスの子の顔と名前を覚えられますでしょ？  
ボクには、それがなかなか大変。  
去年3-1クラスで覚えられたのは6人だった。  
一番初めに覚えたのはナカムラヒナコさん。彼女のやり方はスゴク良かったんだ。  
ヒナコさんは、いつもボクに声を掛ける時「コウヘイ君ヒナコだよ」とか、  
「私だけだかわかる？」とか言ってくれてね。ほ～んと助かったよ。  
ボクに親切に声を掛けてくれる人が、いったい誰か分からないのは不安だからね。  
彼女は毎回毎回そうしてくれたので、ボクはようやく安心してヒナコさんの顔を見られるようになったってわけさ。それで覚えられたんだ。  
ボクに話しかけるときは、みんなもそうしてくれると助かるよ。  
ボクは、一人一人をちゃんと覚えたいって思ってるんだ。  
だって友達になりたいからね。



### 「運動は、あまり・・・。」

イワタ先生の体育はとても楽しいよ。だから大好き。でも、どうもボクは運動がニガテみたいだよ。ブランコもこげるようになりたいし、縄跳びもとべるようになりたい！  
自転車も乗れるようになりたい！！ どうやったら出来るようになるのかな？ 優しく教えてくれる人、誰かいないかな？



## 外来診療のご案内

(平成22年1月1日現在)

- \* 診察は完全予約制です。
- \* 初めての方の診察は午前のみです。

● 予約電話番号

**059-234-9700**

曜日	月	火	水	木	金
1 診	中島	西田	大槻	河野	西田
2 診	吉岡	中西	石田	中西	大槻
3 診	河野	中島	中野	吉岡	中野
4 診	石橋				小林